

### 中心市街地活性化の推進について

#### 道路空間を活用した事業の具現化を

市長

**問** 合併からの継続事業として推進してきた各地区道路網の整備が進む中、便利になって活力のある町と なっている所と、消費者が流出して疲弊して行く町が見られる。車や人通りが少なくなったところを活力のある、魅力ある商店街に変



南風クラブ  
廣瀬 孝人 議員

えられないかと考える時、市街地の道路を活用して、地域密着型のイベントや青空市が企画実施できないものかと考える。市長は基本方針の一点目に市民のため

し、6年目になった本市に「強い絆」を広めたいというところだが具体的には。

**市長** 国土交通省も、今日までの車だけが通るのが道ではないという発想から、道を活用した地域活動の円滑化のためのガイドラインを示している。官民協働の

都市計画の推進が必要では。  
**市長** 人口減少は少子高齢化と新規住民が入ってこないことが要因と考



市街地道路の活用の具現化（八木町商店街）

松尾

#### 利便性を高める支所のあり方は

市長



松尾 武治 議員

#### 重要性を認識し体制づくりを進める



あり方が問われる支所（日吉支所）

**問** 本町区画整理事業は、合併後の継続事業と言

業と言っても市長の責任は免れない。市民の皆さまから預かった貴重な税金を円たりとも無駄にしないと言

総合支所で完結できる事は激減し、総合支所も名ばかりとなつて

る。利便性を高める手だてと支所の将来展望は。

の事は言えないが、今後検討すべき大きな課題である。  
**問** 市長の任期とは別問題で、市として支所のあり方を質している。市長の考え方は行政の継続性もな

森

### 市街地整備の完了に向けた対応は

市長



丹政会  
森 嘉三 議員

#### 事業の延伸も止むなし

**問** 中心市街地の整備事業は23年度に完了予定だが、残された宮町交差点やにぎわい拠点施設

事業期間の延伸も余儀ない状況だが、早期完了に向けて努力し、地域の核となる空間を築いていく。

現させていく方針。  
**市公共施設の管理状況と有効活用は**

**市長** 21年度決算で約4億円の維持管理費となつてい

**問** 庁舎は老朽化や耐震化など課題があり、早急に新庁舎建築に取り組むべきと考

もモデルとして市内5カ所に設置した。薪ストーブとともに普及に努めたい。



園部国際交流会館

木戸

#### 獣害による畦畔の崩壊はいつの間にか

市長



木戸 徳吉 議員

#### 市の土地改良事業で対応する



イノシシによる畦畔の崩壊

**問** 獣害による農作物の被害と共に、畦畔や水路が掘り起こされ復旧に多額の費用を要する。行政の対応はどのようにする

**市長** 市の土地改良助成事業で対応したい。

は、間伐が皆伐であるが、木材需要価格低迷のとき、林業家の意欲を削いでい

い。山林被害については基本的には、府の事業で森林適正化整備事業で対応した

**問** 木材に関する状況が厳しい。課税を見直すべきと考

#### 山林に係る固定資産税見直しを